	点	安	打	【イスコジャパン】	打	安	点
(二)右(遊)左(中)打中(指)(一)走二(捕)(三)振	0	0	4	竹林延	4	0	0
	0	0	4	村田崎悠	4	0	0
	0	0	2	山吉川村阪	4	1	0
	0	0	1	小長川嶋	3	1	0
	0	0	3	勢谷田口	0	0	0
	0	0	0	二尾村野	1	0	0
	0	0	0	犠球併残	4	0	0
	0	0	0		3	0	0
	1	1	4		34	3	1

	点	安	打	【三京アムコ】	打	安	点
(中)左(遊)(一)(捕)(右)右(二)中(三)振	0	0	3	後藤野沢	2	0	0
	1	1	4	吉藤江津	4	1	0
	1	1	3	藤藤田島	3	1	0
	0	0	3	小柳藤口	3	0	0
	0	0	1	鶴牛残	1	0	0
	0	0	0	佐山犠	0	0	0
	0	0	0	併	0	0	0
	0	0	0	盗	0	0	0
	2	2	7		28	6	2

	投	手	回	打	安	失
伊	藤		8	33	6	2
山本	淳	掛	6	23	3	0
松山本	朔		1 2	7	3	0

	点	安	打	【豊田鉄工】	打	安	点
(中)指打右(一)(二)捕左(三)遊振	0	0	4	亮島水路	4	2	0
	0	0	2	森小清名	1	0	0
	0	0	1	田山工安	4	0	0
	0	0	1	口本藤食	4	0	0
	1	1	4	古根残	3	0	0
	0	0	4	中犠併	3	0	0
	0	0	3	球	3	0	0
	0	0	3		32	8	2

	点	安	打	【フタバ産業】	打	安	点
(二)遊(指)(一)右(三)(中)捕左振	0	0	4	山下西田	3	0	0
	0	0	3	杉山尾早	2	0	0
	0	0	4	渡服伊小	3	0	0
	2	2	3	見併	2	0	0
	0	0	2	犠	0	0	0
	0	0	2	球	2	0	0
	0	0	3		26	4	0
	4	4	1	盗			

	投	手	回	打	安	失
安奴二			6 2 1	23 7 3	7 1 0	2 0 0

10年に5年ぶりの復帰。

◆柏の関根、海外移籍へ　柏は9日、DF関根大輝(22)が海外クラブへの移籍を前提とした準備のため、チームを離脱すると発表した。拓大から新加入した昨年はリーグ戦31試合に出場。パリ五輪でも活躍して、昨年10月にはフル代表にも招集された。

◆C大阪の森島社長が退任へ　C大阪の森島寛晃社長は9日、大阪市内で取材に応じ、3月末に退任して4月から会長に就くことを明らかにした。

短信

宮の新体制発表会で写真に納ま（前列左端）ら＝さいたま市で

タイ女子監督に池田太さん就任

タイ・サッカー協会は8日、同国女子代表の新監督に日本代表「なでしこジャパン」前監督の池田太さん(54)が就任すると発表した。池田氏は2027年W杯ブラジル大会出場を目指すとし、タイ協会の公式サイトを通

ヤ1位の中村と愛工大でバッテリー
二村颯馬が二塁打デビュー

中日スポーツ杯 新春選抜リーグ

中日スポーツ杯争奪第66回愛知県軟式野球新春選抜リーグ戦第2日（中日スポーツ共催）は9日、パロマ瑞穂球場で3試合が行われた。イスコジャパンは、ドラフト1位でヤクルトに入団した中村優斗投手(21)と愛工大でバッテリーを組んでいた二村颯馬捕手(22)が二塁打と盗塁阻止などで社会人デビューを飾った。試合は1―2で三京アムコに敗れた。GTRニッセイは8―1で小林クリエイトを下し、フタバ産業は4―2で豊田鉄工を破った。

	GTRニッセイ(1勝)	小林クリエイト(1敗)
	0	0
	0	0
	0	0
	4	0
	3	0
	1	0
	0	1
	0	0
	8	1

（7回コールドゲーム）

(本塁打)浜元、高木(G)	イスコジャパン(1敗)	三京アムコ（1勝）
	0	0
	0	0
	0	0
	0	0
	0	2
	1	0
	0	0
	0	0
	1	2

(本塁打)長嶋(イ)	豊田鉄工(1勝1敗)	フタバ産業(2勝)
	0	0
	0	0
	0	0
	1	0
	0	0
	0	0
	0	2
	0	0
	1	2

(本塁打)尾西、渡辺(フ)

強肩でも魅せた

イスコジャパンの注目ルーキー・二村が攻守でアピールした。身長180㌢、体重90㌔という大型捕手は、2回の守りで一走が二盗を試みたのを自慢の強肩で阻止。打っても5回の第2打席で左翼越えに二塁打。社会人初安打をマークした。

二塁ベース上で両手を突き上げてガッツポーズした二村は「狙っていたストレートを打てた。カウントを追い込まれていたけど、どこかでくると思った」とうれしい手応えを話した。

愛工大時代は最速160㌔をマークした中村優の投球をリードしてきた。「ドラフト1位の投球はそう簡単に体験できるものではないです。いい経験ができました」と振り返る。

岐阜県関市の出身。中学硬式の強豪・岐阜東ボーイズで頭角を現したものの、愛知・愛工大名電高3年時はコロナ禍のため甲子園出場はならなかった。愛工大では主将を務めたが、いずれは家業の水道工事業を継ぐため「実家に近い愛知県で就職しよう」と軟式転身を決断。今は軟式球を手放さず馴染むことに専念している。（高野行正）

5回に二塁打を放ってガッツポーズをみせるイスコジャパン・二村＝パロマ瑞穂球場で（高野行正撮影）

三浦が先発で好投 GTRニッセイ

㊡…GTRニッセイはエースの三浦が先発で6㌄を5安打無失点に封じる好投をみせた。34歳になるベテランは「寒さはしっかりとウオームアップすれば気にならない」と丁寧に両サイドに投げ分けた。GTRニッセイは過去2年連続で初戦を落としており、「今度こそは自分が先発して、いいスタートを切りたかった」。連覇への意気込みを投球でアピールした。